

理工学部の入学者受入れの方針 (Admission Policy; AP)

本学部と各学科の「理念・目的」「教育目標 (人材育成方針)」、DP、CPを踏まえ、以下のように入学者受入れの方針を定める。

(AP1)【求める学生像】

＜理工学部＞

忍耐強く勉学に励み、知識を吸収するとともに、それらを実験・実習を通して確実に身につけ、それらを応用し社会の発展に貢献したいと考えている人、社会で幅広く活躍する技術者、研究者などを目指す人、知的好奇心旺盛な人を歓迎する。

＜物質生命理工学科＞

- (1) 高等学校までに学んだ幅広い知識を自らのものとして本質的に理解し、かつ以下の(2)、(3)のいずれかを強く志向する人。
- (2) 物質や生命の本質をさらに深く追究したい、あるいは有用新規物質の創成を試みたいと思う人。
- (3) 人の命を尊び、生活の質を向上させ、人類が永く繁栄するために、自らの知識や知恵を役立てたいと思う人。

＜情報科学科＞

- (1) 論理的に物事を考える力を持った人。
- (2) 知的好奇心にあふれ、実践も含めて積極的に課題を解決しようとする人。
- (3) コンピュータと情報科学に興味を持ち、これらを積極的に学ぶ意欲を持った人。
- (4) 地球規模で物事を考えて、世界の発展に貢献したいと考える人。

＜システムデザイン学科＞

- (1) 科学技術とその応用に関心を持ち、理工学の知識を実社会に役立てたいと考えている人。
- (2) 自ら目標を立て、自発的に学び、率先して行動することができる人。

(AP2)【入学者の選考方針】

入学者の選考に当たっては、本学部と各学科の「求める学生像」を考慮しつつ、細心の注意を払って公平かつ適正に選考を行う。

(AP3)【大学入学までに身に付けておくべき教科・科目等】

＜理工学部各学科共通＞

- (1) 数学：「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」「数学A」「数学B (数列、ベクトル)」を学習し、公式や計算方法を理解した上で、それらを応用できる力を身につけていること。
- (2) 理科：「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」のすべて、及び「物理」「化学」「生物」から2科目以上を学習し、個々の項目の内容を理解していること。
- (3) 英語：「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「コミュニケーション英語Ⅲ」「英語表現Ⅰ」「英語表現Ⅱ」を学習し、国語とともに文章読解力、表現力、コミュニケーション能力を有すること。
- (4) 地理歴史、公民については、世界や社会の動きに関心を持ち、一般常識的な知識を有すること。